

定例記者会見 市長あいさつ・説明

平成30年8月24日（金）

午後2時30分～

佐久市役所4階 特別会議室

報道関係の皆様には、大変お忙しい中、定例記者会見にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の記者会見は、
佐久市議会「第3回定例会」に提出する議案の概要を中心にご説明を申し上げたいと思います。

はじめに、今回提出する議案でございますが、
資料1のとおり、専決処分報告1件、条例案1件、
事件案2件、決算認定14件、予算案3件、合計21
件でございます。

時間の制約もございますので、主なものにつきましてご説明申し上げますので、よろしくお願いいたします。

最初に、条例案につきまして申し上げます。

11ページをご覧ください。

議案第63号、「佐久市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例の制定」は、(現行)5年以内となっている長期継続契約の契約期間について、施行の日より、当該契約におけるリース物品の耐用年数等に照らし、市に有利であるなど、必要な場合には5年を超えて契約ができることとするものでございます。

次に決算認定について申し上げます。

15ページおよび16ページをご覧ください。

これは、議案第66号から第77号までの平成29年度の一般会計と特別会計11件につきまして、決算認定をお願いするものでございます。

一般・特別会計の歳入決算額は、

695億1,596万4,289円であります。

歳出決算額(16ページ)は、

680億3,942万8,234円で、

差し引き、14億7,653万6,055円となっております。

次に17ページをご覧ください。

議案第78号 平成29年度佐久市国保浅間総合
病院事業特別会計の決算では、

病院事業収益は、消費税込みで、
74億9,715万3,595円、
これに対する病院事業費用は、
73億3,588万2,985円となっております。

続きまして、18ページをご覧ください。

議案第79号 平成29年度佐久市下水道事業
特別会計につきましては、

下水道事業収益は、消費税込みで、
35億1,978万3,306円で、
これに対する下水道事業費用は、
32億7,533万1,133円となっております。

続きまして、予算案についてご説明申し上げます。

20ページをご覧ください。

議案第80号、平成30年度一般会計補正予算
(第5号)は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それ
ぞれ11億1,186万5千円を追加し、歳入歳出予
算の総額を、それぞれ455億886万5千円にしよ
うとするものでございます。

それでは、21ページをご覧ください。

「歳入」は、国・県補助金の内示などによる補正で
ございます。主なものを申し上げます。

15款の県支出金は、補助内示に伴う、JA佐久浅間酪農クラスター協議会によるヨーグルト工場（協和）建設に対する財源の組替えでございまして、「畜産競争力強化対策整備事業補助金」の皆減と「強い農業づくり交付金」の皆増であります。

ほかに、コスモホール改修工事に対する「合併特例交付金」でございます。

17款の寄附金は、飼い主のいない猫を対象に、繁殖制限手術費に対する補助事業を推進するため、ガバメントクラウドファンディング型ふるさと納税として、147件のご寄附を頂いたことによるものでございます。

またその他にも、文化振興のため（1件）、福祉のまちづくりのため（1件）、子ども未来館施設整備のため（1件）、計3件のご寄附を頂きました。

19款の繰越金は、前年度繰越金確定に伴う増額補正であります。

次に、「歳出」について、主なものを申し上げます。
23ページから24ページをご覧ください。

まず、**民生費**の老人福祉施設事業費は、特別養護老人ホーム「シルバーランドみつい」の指定管理者であります、社会福祉法人 長野県済生会からの運転資金貸付金元金収入及び、特別養護老人ホーム特別会計廃止に伴う清算金を特別養護老人ホーム事業基金へ積み立てるものでございます。

衛生費の環境衛生管理費は、飼い主のいない猫について、ガバメントクラウドファンディング型ふるさと納税寄附金の実績の伴う猫繁殖制限手術費補助金の増額でございます。

農林水産業費の農業生産振興事業費は、県補助内示に伴う、JA佐久浅間酪農クラスター協議会によるヨーグルト工場建設に対する補助事業の組替えとして、畜産クラスター事業補助金の皆減、及び強い農業づくり交付金事業補助金の皆増でございます。

24ページをご覧ください。

教育費の小学校施設整備事業費及び中学校施設整備事業費は、学校施設内での熱中症対策として、緊急的に対応した施設備品購入費の増額でございます。

佐久平交流センター管理運営事業費は、ホールのグランドピアノ更新に係る経費、及びピアノ収納庫改修工事に係る経費でございます。

公債費の市債元金償還金は、今後の起債残高の増嵩（ぞうすう）を抑えるとともに、将来負担の軽減を図るため、任意の繰上償還を実施するものでございます。

主な事業の説明につきましては、以上でございます。

25ページをご覧ください。

第2表の債務負担行為補正につきましては、追加2件でございます。

26ページをご覧ください。

第3表の地方債補正につきましては、変更2件でございます。

以上、今議会に提出いたします議案の主なものについて、ご説明申し上げます。

続きまして資料2をご覧ください。

「エストニア音楽祭・佐久」について申し上げます。

この10月10日（水曜日）佐久平交流センターにおいて、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会エストニア共和国ホストタウン交流事業「エストニア音楽祭・佐久」を開催いたします。

エストニア出身で今注目されている3組の音楽アーティストの公演のほか、エストニアで活躍しているファッションやアクセサリーのデザイナーによる作品展示・販売も行います。

チケットにつきましては、すでに販売を開始しております。

この機会にぜひご来場いただき、エストニア共和国の文化を肌で感じていただくとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、エストニア共和国ホストタウンとして応援の機運を高めたいと思います。

次に資料3をご覧ください。

つい先程（13：00）キッズデザイン賞事務局より連絡があり、平成27年度から取り組んでおります、「教えて！ドクター」が、第12回「キッズデザイン賞」を受賞いたしましたので、報告させていただきます。

キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品や活動などの中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に創設されたもので、子どもや子育てに配慮されたデザインが対象となるものでございます。

また、受賞作品には「キッズデザインマーク」を付け、その成果を広く社会にアピールできることとなります。

受賞いたしました当事業は、子どもの急な病気に対する子育て家庭の不安軽減を図るほか、子育て力の向上により不要不急の病院受診の抑制、ひいては医療費の軽減を図る仕組みづくりを目的に、子どもの疾病対応テキスト及び無料アプリの制作、小児科医による出

前講座などを市が一般社団法人佐久医師会に委託し実施したものでございます。

今回の「キッズデザイン賞」受賞によりまして、一般社団法人佐久医師会、教えてドクタープロジェクトの皆様のご労苦を社会的にご評価いただくことで、携わっていただいた皆様の今後の励みや更なる発展に繋がっていきたいと思っております。

私からの説明は以上です。